

警察活動への協力に感謝状



感謝状を受け取る森田中の秋元裕教校長

1月22日、令和2年警察協力功労者感謝状贈呈式が松の館で開催され、地域で非行防止活動や事件解決などに貢献した5団体、6個人に感謝状が贈られました。

式では、菊池智和つがる警察署長が出席者に感謝状を手渡し「救える命を救い、困っている人を助け、正直者がばかをみない世の中を実現するため責務を果たしていく。今後もご支援ご協力をお願いします」と式辞を述べました。また、9人の優良警察職員が表彰されました。警察協力功労者は次のとおりです。

団体＝森田中学校、ゲーム倉庫五所川原店、マルハン青森柏店、イオンモールつがる柏、市地域包括支援センター
個人＝佐藤哲郎、川崎わか子、松橋俊造、古坂和一郎、小林武良、齊藤道代

缶バッジで高校受験を応援

木造高校の生徒たちが1月25日、木造中学校を訪れ3年生113人に「合格応援缶バッジ」をプレゼントしました。

木造高校流通ビジネス系列では、市内の縄文遺跡をPRする缶バッジを商品化し市内で販売しています。合格応援缶バッジは、高校受験を控えた中学生を応援しようと作ったもので非売品。合格鉢巻をした「しゃこつが一ちゃん」や合格祈願の絵馬、両目が入っただるまが描かれています。

この日は、木造高3年の西村瑠久さんと相馬良亮さんが木造中を訪問。同中の3年生代表に「受験乗り切ってください」と缶バッジを手渡しました。受け取った田中萌音さんは「皆さんのエールを力にさせていただきます」と感謝していました。



(左から) 木造中3年の三戸陽翔さん・新谷祐祥さん・田中さん、木造高3年の西村さん・相馬さん

森田中「木管三重奏」が県コンテストで金賞



金賞を報告した(左から) 青木さん、葛西さん、山崎さん

森田中学校吹奏楽部2年生の葛西風夏さん(サクソ)、山崎惺天さん(クラリネット)、青木海羽さん(フルート)が構成する「木管三重奏」が、1月9日に八戸市公会堂で行われた全日本アンサンブルコンテスト青森県大会で3位に入賞しました。

コンテストには、県内全域から32組が出場。3人は、八木澤教司作曲の「花の香る季節に」を演奏し、3人の音のバランス、曲の終わりに向かって良くなっていく演奏などが評価され、5人の審査員全員が金賞を付けました。

2月3日、3人が市役所を訪れ、福島市長らに3位入賞を報告。3人は「夏の県大会では、部員みんなで心を合わせて東北大会出場を目指したい」と抱負を述べました。

絵札に一直線！ 雪上かるた大会

銀杏ヶ丘こども園（稲葉綾子園長）で2月10日、雪上かるた大会が行われ、2歳児から年長児67人が雪の感触とかかるた遊びを楽しみました。

雪に親しみながら楽しく体力づくりをしようと、昭和58年から続く同こども園の恒例行事。絵札と読み札は、10年前の卒園児が制作したもので「とびだししない ぶつかるからあぶないよ」といった生活で注意することなどが描かれています。

園長先生が読み札を読み上げると、園児は絵札に向かって一直線。雪山に並ぶ彩り豊かな絵札を取り合いながら、歓声を響かせていました。高橋芽生ちゃん（6歳）は「楽しかった。かるたも雪遊びも大好き」と笑顔を見せていました。



絵札を取り合って楽しむ園児

工事の安全を祈願 市総合体育館



建設工事の安全を祈願する関係者

市役所北側に整備を進めている市総合体育館の建設工事安全祈願祭が2月16日、木造体育センターで行われ、工事関係者ら約30人が工事の安全を願いました。

祈願祭では、神事が執り行われた後、福島市長が「市民の健康増進や生涯スポーツの振興、地域の防災拠点や市民交流の場など幅広く利用していただきたい」と期待を込めました。

同体育館は、2階建て延べ床面積約1万794㎡。観客席約3,300席のメインアリーナ、同76席のサブアリーナのほか、柔剣道場、トレーニングルームなどを設置し、令和5年6月にオープン予定。令和8年に本県で開催する第80回国民スポーツ大会の「バレーボール少年女子」、「柔道全種別」の競技会場に決定しています。

「つがる市の味っこ」伝えたい

地域の郷土料理や食文化を次の世代に受け継ごうと、市生活改善グループ連絡協議会（中村嘉子会長）が、郷土料理をまとめた冊子「つがる市の味っこⅡ」を発行しました。

同協議会は市内の農家女性で組織し、グループ員相互の知恵・技術の交換や農家生活の改善・向上を目指す取り組みを進めてきました。冊子には地域の方から要望が多かった絵巻ずしやネギ味噌、けの汁、笹もちなど約60品目のレシピを掲載。中村会長は「簡単で手軽に作れる料理を選びました。地元の野菜を使って、体に安全な料理を作って食べてほしいです」と話していました。

冊子は1冊1,200円。市農産物直売所、道の駅もりたアーストッブ、むらおこし拠点館フラットで販売しています。



市生活改善グループ連絡協議会の中村会長